

第4期 pES club Summarize the Evidences 大会

平成 17 年 11 月 23 日

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

【目的】

1 つのテーマについて，エビデンスを収集し，複数のエビデンスの間にみられる違いについて，自分なりの解釈を加えてまとめることができる．
仲間と仕事を分担し，共同作業をすることができる．

【課題】

降圧剤の一種であるアンギオテンシン 受容体拮抗薬 (Angiotensin II Receptor Blocker; ARB) について，質の高いエビデンスを集め，現時点における同剤の望ましい使い方について指針をまとめよ．

なお，この課題をこなすには非常に労力が要る．したがって，検索や批判的吟味は全員で分担して行うこと．その際，誰かがリーダーとなってファシリテートすることを推奨する．早め早めに作業を進めないと，例会までに間に合わない．

例会当日は，各自が分担してまとめてきたものを元に，ディスカッションを行う．

【ヒント】

- ARB は 1 つの薬剤の名前ではない．このクラスにはどのような薬剤 (一般名，商品名) が含まれるだろうか？
- 質の高いエビデンスを得るには，どのような情報源に当たればよいか？検索するデータベースは 1 つでよいか？複数必要か？
- 検索語，検索式はどのように立てればよいか？
- 質の高い大規模臨床試験には，固有の名前が付いていることが多い (CAST 研究，WOS 試験など) ．
- 批判的吟味の際，必ずしも CAT (Critically Appraisal Topics) を作成しなくても良いが，各研究に致命的な欠陥がないか，どのような特徴があるか，などは最低限チェックすること．
- 1 つの薬剤について，なぜ複数のエビデンスが存在するのか考えてみる．患者背景が違うのか，薬剤の投与量が違うのか，比較対照となる治療が異なるのか，設定された Outcome が異なるのか．例えば，下の表のように結果をまとめると分かりやすい．
- 得られたエビデンスについて解釈を加える際，各研究 (論文) で述べられている結果や考察と，自分の考えとは明確に区別すること．

エビデンスのまとめ方の一例：

薬剤名	基礎疾患				
	高血圧	糖尿病	心筋梗塞
ロサルタン					
カンデサルタン					
バルサルタン					
...					
...					